

# 山崎貴子

## ヴァイオリンリサイタル

～増矢馨子さんとともに～

### Program

シューベルト:

ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第2番  
イ短調 D.385 (Op.posth 137)

J.S.バッハ:

無伴奏ヴァイオリンパルティータ第3番  
ホ長調 BWV1006

シベリウス:

5つの小品 Op.81

グリーグ:

ヴァイオリン・ソナタ第2番 ト長調 Op.13



Takako Yamasaki  
Violin Recital



ピアノ 増矢 馨子  
Kaoruko Masuya

熊本公演

2023/ 12/7 [木]

19:00開演(18:30開場)

熊本市男女共同参画センター

はあもにいメインホール

チケット 一般 4,000円 学生 2,000円

問合せ tel: 080-1713-9861

mail: takakoyamasaki.vn.recital@gmail.com

東京公演

2023/ 12/15 [金]

19:00開演(18:30開場)

ルーテル市ヶ谷ホール

チケット 一般 4,000円 学生 2,000円

問合せ mail: takakoyamasaki.vn.recital@gmail.com

# TAKAKO YAMASAKI VIOLIN RECITAL



やまさき たかこ  
山崎 貴子 ヴァイオリン  
Takako Yamasaki

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て大学院修士課程修了。明治安田クオリティオブライフ文化財団、および文化庁新進芸術家海外研修制度の助成を得、ヴィンタートゥーア(スイス)とロンドン(英国)にてジョージ・パウク氏のもと研鑽を積む。約8年に及ぶ留学の後、2004年に帰国。第28回ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール及び第19回ヴィットーリオ・グイ国際室内楽コンクール(デュオ)で日本人初の第1位、第5回日本室内楽コンクール第1位(デュオ)、第45回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第3位、第2回トロンハイム国際室内楽コンクール第3位(ピアノトリオ)など、国内外のコンクールに於いてソロおよび室内楽にて数多くの賞を受賞。イギリス湖水地方音楽祭、オホーツク紋別音楽セミナー、長崎おぢか国際音楽祭、なら国際音楽アカデミー、リゾナーレ音楽祭、ゆふいん音楽祭、飛騨高山音楽祭などに招聘される。日本フォーレ協会会員、アーニマ四重奏団、紀尾井ホール室内管弦楽団のメンバー。アーニマ四重奏団では、バルトーク、メンデルスゾーン、シューマン、ブラームス、それぞれの作曲家の弦楽四重奏曲全曲演奏会に続き、ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会を開催。現在、東京藝術大学音楽学部准教授、国立音楽大学非常勤講師として、また熊本市市民会館主催「熊本室内楽アカデミー」では企画の中心となるなど、後進の指導にも力を入れている。



ますや かおるこ  
増矢 馨子 ピアノ  
Kaoruko Masuya

スイス、チューリッヒ芸術大学にて、ピアノを H-J シュトゥループ教授、室内楽をカルミナ四重奏団のM.エンデルレ、また、S.ノフシャクの各氏に師事。コンツェルトライフェ、およびゾリステン・ディプロムを最優秀にて取得。ヴィンタートゥール市立管弦楽団と共演し、サンサーンス・ピアノ協奏曲第5番「エジプト」(マルク・キソツツイー指揮)、ショパン・ピアノ協奏曲第1番(藤岡幸夫指揮)を演奏しスイス紙にて好評を博す。帰国後もスイス、ドイツ、フランスにソリストとして招聘される。また、スイス大使館、ドイツ大使館の大使公邸に招聘され演奏会を開催。2014年にスイス・日本国交樹立150周年記念として、在スイス日本大使館の後援を受け、チューリッヒにてリサイタルを開催。2016年にスイス・マイレン市楽友協会の主催演奏会にてベートーヴェン・ピアノ協奏曲第4番「室内楽版」を、スイスを代表する室内楽団であるスイス八重奏団共演し、スイス紙において絶賛された。翌2017年にスイス八重奏団の初来日が実現し東京でベートーヴェンの協奏曲の再協演を果たした。2019年3月にチューリッヒにてスイス八重奏団主催の演奏会に再び招かれ、ショパン・ピアノ協奏曲第1番「室内楽版」を共演し好評を博した。そして2019年10月に東京にてショパンの協奏曲の再共演。なお、この演奏会はスイス大使館のサカエ・シュトゥンツィー基金助成演奏会(スイスと日本の文化交流の一環)として開催された。

## 熊本市男女共同参画センター はあもにいメインホール

〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-3-10



## ルーテル市ヶ谷ホール

〒162-0842 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町1-1

